

今、高橋まゆみ人形館にできること 作品の写真パネルを 無料でお貸出しいたします

医療機関・社会福祉施設様へ



創作人形作家 高橋まゆみ

高橋まゆみ人形館

当館は「おかえりなさい ふるさとへ」をテーマに、人と人の絆、ぬくもり、里山の風景を題材とした創作人形作家・高橋まゆみ（飯山市在住）の作品を常設展示する施設です。

作家・高橋まゆみの作品は、何気ない日々の営みで目にする愛おしい姿や、忘れたくない大切な情景が丁寧に切り取られており、コロナ禍で不安をかかえている方が多い今、作品のもつ穏やかな日常の景色が強く求められているように感じます。

この状況下、当館としてどう社会貢献ができるかを模索した結果、作家・高橋まゆみの作品で少しでも元気を出し、心を癒していただければとの考えに至り、医療機関・社会福祉施設等を対象に作品パネルの無料貸出しを昨年8月から3月までの期間で試験的に実施したところ、予想を超える反響があり、今年度は長野県「地域発元気づくり支援金」事業として継続してパネルの無料貸出しを実施できることとなりましたので、ぜひご利用ください。



いつくしみ



会いたかった



嫁ぐ日



作品パネルご利用者様から お声が届きました

日々の時間に追われる中、別のフロアスタッフも訪れ、心が温くなる作品を見て「なごむよね…」と癒されていました。若いスタッフが多いのですが、利用者様の過去を知る機会になったと喜んでおりました。利用者様の優しい表情を見てこちらまで嬉しくなりました。



施設ご利用者様には、マスクの着用、手洗い、消毒の徹底や、活動の制限など、少々息苦しさを感じる場面がありました。職員においては当施設から感染者を出すまいと緊張の中で勤務していましたが、高橋さんの作品パネルにはホッと気持ちを和らげてくれる効果がありました。「おばあちゃんが手を合わせる姿」を見ると思わず一緒に手を合わせてしまいます。



職員からは「利用者との会話（話題）のきっかけになった」「作品を飾ると食堂の雰囲気が変わる」などの感想がありました。また、病棟職員から「車いす利用者は展示場所（食堂）に行けるが、離床困難な利用者は見ることができない」との相談があり、「出張絵画展」と称して個室訪問を行いました。利用者だけでなく、職員も一緒に作品パネルを鑑賞し、日常とは異なる時間を楽しむことができました。

など、嬉しい言葉を沢山いただきました。



新型コロナウイルス感染症対策に日々立ち向かわれている医療機関、社会福祉施設等を対象に外出が困難な方々にも作家・高橋まゆみの作品パネルを間近でご覧いただければと思います。

当館も感染症対策に共に立ち向かう同じ仲間として、皆様に寄り添う施設でありたいと切に願っております。

パネル一覧・お問い合わせは裏面をご覧ください。

高橋まゆみ人形館

〒389-2253 長野県飯山市飯山2941-1

TEL 0269-67-0139 FAX 0269-67-0141

E-mail : info@ningyoukan.net

長野県地域発元気づくり支援金活用事業

貸出パネルの一例

写真撮影 磯村 裕 (日本写真家協会会員)



すいか



いっしょに帰ろう



自転車



雪の中



ひとやすみ



おむすび



夕暮れの二人

この他にも多数をご用意しております。詳しくはホームページをご覧ください。

- 【貸出条件】・対象施設……………医療関係、社会福祉施設等
・貸出料……………無料(作品パネルの輸送に係る費用はご負担ください)
・無料貸出期間……………令和4年3月31日まで
・各施設貸出期間および枚数…1施設1ヶ月3枚まで
※貸出ご希望の施設様には、使用貸借契約書の締結をお願いいたします。

パネル種類・サイズ：①大パネル(103cm×73cm×2cm) ②小パネル(59.4cm×42cm×2cm)

お問い合わせ

高橋まゆみ人形館 <http://www.ningyoukan.net>

この企画にご興味のある方は当館のHPをご覧ください、ぜひご一報いただければ幸いです。
ご連絡いただきました施設様には、追って作品パネルの詳細、契約内容等をご連絡させていただきます。